

平成27年度
事業報告及び決算報告書

目次

公益財団法人千葉県下水道公社の概要	1
平成27年度事業報告	
Ⅰ 事業概要	2
Ⅱ 事業別概要	3
公益目的事業	
1. 普及啓発事業	3
2. 管理事業	4
3. 建設事業	5
Ⅲ 庶務	
評議員会及び理事会の開催状況	6
役職員の状況	8
役員一覧表	8
評議員一覧表	8
職員の状況	9
組織図	9
平成27年度決算報告	
貸借対照表	10
正味財産増減計算書	11
正味財産増減計算書内訳表	15
財務諸表に対する注記	18
附属明細書	21
財産目録	22

事業報告書

公益財団法人千葉県下水道公社の概要

下水道は市街地の雨水排除及び生活排水などの汚水処理により都市の生活環境を改善し、河川・湖沼等の水質を保全するために不可欠な施設です。しかしながら、下水道事業着手済の市町村では下水道施設の建設及び維持管理に要する経費の節減並びに技術職員の安定確保、また新たに下水道事業を着手する市町村では財政負担及び技術者の確保等が課題となっています。

このような状況から公益財団法人千葉県下水道公社は、下水道知識の普及啓発、下水道技術者の養成を行い、併せて下水道施設の管理、下水道事業に係る計画設計・建設工事の受託並びに財政援助を積極的に行い、千葉県下水道整備の推進を図ることで、県民の生活環境の改善と河川、湖沼等の水質が保全されることを目的として設立されました。

【概 要】

- | | |
|-------------|---|
| 1 法人の名称 | 公益財団法人 千葉県下水道公社 |
| 2 設立年月日 | 平成 4 年 3 月 2 5 日
(平成 2 5 年 4 月 1 日 公益財団法人として名称変更及び
移行登記) |
| 3 事業所及び所在地 | 本 社 (総務部・建設部・施設管理部)
千葉県美浜区磯辺 8 - 2 4 - 1

施設管理部
花見川処理場
千葉県美浜区磯辺 8 - 2 4 - 1

花見川第二処理場
千葉県美浜区豊砂 7

手賀沼処理場
我孫子市相島新田 8 5 - 5

江戸川処理場
市川市福栄 4 - 3 2 - 2 |
| 4 役職員及び評議員数 | P 8 参照 |
| 5 基本財産 | 3 億 6 千 7 百万円
(千葉県：2 億円 県内 5 6 市町村：1 億 6 千 7 百万円) |
| 6 事業内容 | (1) 流域下水道施設の維持管理等
(2) 公共下水道施設の設計・設計積算・施工監理・建設工事
・技術的支援
(3) 流域下水道施設の設計・設計積算・施工監理・技術的支援
(4) 下水道知識の普及啓発
(5) 下水道技術の調査・研究
(6) 下水道技術者の養成 |

平成27年度事業報告

I 事業概要

当社は、流域下水道の維持管理及び公共下水道に関する業務を行うほか、下水道知識の普及啓発活動、下水道の調査研究及びその成果の活用等を行い、千葉県及び市町村の下水道事業に協力し公衆衛生の向上及び環境保全を目的として事業を行った。

また、平成25年4月1日に公益財団法人へ移行し、新たな体制のもと、これまで培った知識や経験を活かし、公益性の高い法人として、より一層の適正かつ効率的な事業運営に役職員が一丸となって努めた。

- 1 「経営計画（平成25～27年度）」に基づき、公共用水域の水質保全や循環型社会の構築などに努めるとともに下水道事業を総合的にサポートするために資質の向上に努め、目的達成を目指した。

「経営理念」

- 1 県民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、適正な下水処理に努めます。
 - 2 下水道の持つ資源やエネルギーを有効的に活用し、循環型社会構築のため、その一翼を担う公社を目指します。
 - 3 下水道事業を総合的にサポートする公社として、さらなる技術力向上に努めます。
 - 4 効率的な業務執行に努め、健全な公社運営を目指します。
- 2 「下水道の日」（9月10日）を中心に幹線道路に横断幕を設置し、地元紙への寄稿（併広告）他により、下水道についてのPRや理解を深めてもらう広報活動を行った。
 - 3 下水道教室や夏休み親子下水道施設見学会等を開催し、実際に見て・触れることにより下水道の役割や仕組みを体験してもらう活動を行った。
 - 4 下水道技術の向上を図るため、下水道技術全般に関する調査研究を行った。
 - 5 千葉県や県内市町村の下水道に従事する職員を対象にした講習会を開催し、共通課題や情報交換等を行い、共通認識のもと適正な運転管理が行えるようにした。
 - 6 千葉県から印旛沼、手賀沼、江戸川左岸流域流域下水道及び再生水利用下水道、下水処理水再利用の各施設の維持管理業務に係る履行確認業務等を受託し、流入水を適正に処理し、公共用水域の水質保全と循環型社会の構築に寄与した。
 - 7 市町村が維持管理している処理場を、関係機関と連携支援するための活動を行った。
 - 8 千葉県及び県内市町村から公共下水道施設に係る設計業務、建設工事、施工監理及び流域下水道施設に係る設計積算業務、施工監理業務等を受託し、計画から整備並びに修繕を行った。

II 事業別概要

【普及啓発事業】

1 下水道の日行事

「下水道の日」（9月10日）に合わせて、下水道に対する県民の理解と関心を深めることを目的に以下の諸行事を行った。

- ① 下水道推進標語入り横断幕を掲出した。（浦安駅前歩道橋他5か所）
- ② 交通機関での下水道PRポスターを掲示した。（JR線他）
- ③ 県内市町村へ下水道PRポスター及び啓発品（廃油処理剤）を配布した。
- ④ 新聞及びラジオでPR広告・放送を行った。（千葉日報及びbayfm他）
- ⑤ 集客施設最寄駅の大型スクリーンでPR広告を行った。

2 「出張下水道教室」の開催

職員が関連市町の小学校へ出向き、下水道の仕組みなどを説明するとともに、実際に汚した水をきれいにする実験や微生物の観察する下水道教室を行った。

（実施数 22校 39授業 1,462名 通算：132校 13,074名）

3 「夏休み親子下水道施設見学会」の開催

自由研究の題材提供の場として8月1日に江戸川第二終末処理場で開催した。

（参加者数 71家族 182名）

4 各種イベントでのブース出展

イベント会場で下水道に関するパネルを掲出し、説明に加えクイズを出題した。

- ① 流山市生涯学習センター「上下水道展」（6月7日 参加者数 431名）
- ② 県立北総花の丘公園「花と緑のフェスティバル」（10月10日 参加者数 226名）
- ③ 佐倉ふるさと広場「印旛沼流域環境・体験フェア」（10月24日 参加者数 110名）

5 広報誌等の作成

- ①パンフレット「下水道を学ぼう」、「下水道を使おう」等の発行
- ②広報誌「きらら」の発行（46号・47号）
- ③業務案内の発行
- ④下水道に関するパネル、ビデオテープ及び図書の貸出しを行った。
- ⑤各処理場の施設見学者用のDVD制作を行った。

6 下水道技術の調査研究

- ①下水道に係る専門図書を収集した。
- ②共同研究として「超省エネ型ハイブリッド下水処理システムの実証」実験の稼働準備を行った。

7 下水道技術者の養成

1月20日に市町村及び県下水道担当職員を対象とする講習会を実施した。

（参加数 32団体 91名）

テーマ

- ・下水道施設維持管理業務に係る履行確認業務について
- ・公営企業会計への移行について
- ・不明水対策の概要と船橋市の調査内容

【管理事業】

- 1 印旛沼流域下水道施設管理受託
千葉県から千葉市、佐倉市他（計13市町）の印旛沼流域の汚水を処理する流域下水道施設の維持管理に係る履行確認業務を受託した。
- 2 手賀沼流域下水道施設管理受託
千葉県から柏市、我孫子市他（計7市）の手賀沼流域の汚水を処理する流域下水道施設の維持管理に係る履行確認業務を受託した。
- 3 江戸川左岸流域下水道施設管理受託
千葉県から市川市、松戸市他（計8市）の江戸川左岸流域の汚水を処理する流域下水道施設及び江戸川第二終末処理場の覆蓋上部等に建設された「いこいの広場」の維持管理業務（市川市管理部分を除く）を受託した。
- 4 再生水利用下水道施設管理受託
千葉県から、印旛沼流域下水道花見川終末処理場の二次処理水を高度処理し、再利用水として幕張新都心の一部地区に供給する再生水利用下水道施設の維持管理に係る履行確認業務を受託した。
- 5 下水処理水再利用施設管理受託
千葉県から、印旛沼流域下水道花見川終末処理場の二次処理水を幕張新都心地区において地域冷暖房システムの熱源として送水する下水処理水再利用施設の維持管理業務を受託した。
- 6 花見川処理水再利用事業
幕張新都心地区において東京都市サービス(株)が行う地域冷暖房事業の熱源として花見川終末処理場の処理水を千葉県から承認された処理水利用権に基づき供給した。

流域下水道施設の概要

流域名	印旛沼 流域下水道		手賀沼 流域下水道	江戸川左岸 流域下水道
供用開始	昭和49年4月	平成6年6月	昭和56年4月	昭和56年4月
関係都市数	12市1町		7市	8市
	千葉市、佐倉市、成田市、八千代市 船橋市、鎌ヶ谷市、習志野市 四街道市、八街市、印西市、白井市 富里市		松戸市、柏市 流山市、我孫子市 鎌ヶ谷市、印西市 白井市	市川市、船橋市 松戸市、野田市 柏市、流山市 鎌ヶ谷市、浦安市
終末処理場	花見川 終末処理場	花見川第二 終末処理場	手賀沼 終末処理場	江戸川第二 終末処理場
処理場面積	約21ha	約24ha	約40ha	約26ha
流入水量(年間)	101,586,098m ³	57,797,492m ³	76,212,325m ³	128,228,700m ³
同(日平均)	277,558m ³ /日	157,917m ³ /日	208,230m ³ /日	350,352m ³ /日
管渠延長	163.5km		83.7km	88.5km

施設名	再生水利用下水道施設	下水処理水再使用施設
供用開始	平成元年10月	平成3年10月
供給地域	幕張新都心地区 幕張海浜公園ほか7施設	幕張新都心地区 約48.9ha
供給水量(年間)	278,986m ³	20,016,193m ³
同(日平均)	762m ³	54,689m ³

【建設事業】

- 1 公共下水道設計業務受託（5団体）
木更津市、茂原市、成田市、芝山町、長生村から幹線管渠等の実施設計業務を受託した。
- 2 公共下水道設計積算業務受託（6団体）
千葉県木更津区画整理事務所、千葉県長生土木事務所、袖ヶ浦市、香取市、長生村、君津富津広域下水道組合から公共下水道施設に係る設計積算業務を受託した。
- 3 公共下水道建設工事受託（9団体）
千葉県企業庁、市川市、木更津市、茂原市、印西市、白井市、富里市、芝山町、君津富津広域下水道組合から幹線管渠等の建設工事を受託した。
- 4 公共下水道施工監理受託（4団体）
袖ヶ浦市、香取市、長生村、君津富津広域下水道組合から公共下水道施設の建設工事に係る施工監理を受託した。
- 5 流域下水道設計積算業務受託
千葉県印旛沼、手賀沼、江戸川各下水道事務所から、流域下水道施設の修繕工事に係る設計積算業務を受託した。
- 6 流域下水道施工監理受託
千葉県印旛沼、手賀沼、江戸川各下水道事務所から、流域下水道施設の修繕工事に係る施工監理業務を受託した。
- 7 流域下水道業務技術的支援受託
千葉県印旛沼、手賀沼、江戸川各下水道事務所から、流域下水道施設に係る設備台帳等のデータベースの作成及び長寿命化策定計画業務を受託した。

Ⅲ 庶 務

評議員会及び理事会の開催状況

平成27年度における評議員会及び理事会の開催は次のとおりである。

【評議員会】

回	開催（決議）年月日	決 定 事 項	
第1回	平成27年4月1日	議案第1号	公益財団法人千葉県下水道公社理事の選任について
第2回	平成27年6月8日	議案第1号	平成26年度事業報告及び決算の承認について
		議案第2号	公益財団法人千葉県下水道公社理事の選任について
		議案第3号	公益財団法人千葉県下水道公社評議員の選任について

【理 事 会】

回	開催（決議）年月日	決 定 事 項	
第1回	平成27年4月1日	議案第1号	業務執行理事を選定し、常務理事にすることについて
第2回	平成27年4月15日	議案第1号	公益財団法人千葉県下水道公社の監事に支払う額の決定について
		議案第2号	公益財団法人千葉県下水道公社の常勤役員報酬月額額の決定について
第3回	平成27年5月20日	議案第1号	平成26年度事業及び決算報告について
		議案第2号	公益財団法人千葉県下水道公社財務規程の一部を改正する規程の制定について
		議案第3号	公益財団法人千葉県下水道公社理事の選任について
		議案第4号	公益財団法人千葉県下水道公社評議員の選任について
		議案第5号	平成27年度第2回評議員会の開催について
		報告事項	代表理事・業務執行理事の業務執行状況の報告について
第4回	平成27年12月24日	議案第1号	公益財団法人千葉県下水道公社就業規則の一部を改正する規程の制定について
		議案第2号	公益財団法人千葉県下水道公社特定個人情報取扱規程の制定について
第5回 (1)	平成28年3月25日	議案第1号	平成27年度補正収支予算（第1号）について
		議案第2号	平成28年度事業計画及び収支予算について
		議案第3号	公益財団法人千葉県下水道公社職員給与支給規程の一部を改正する規程の制定について

第5回 (2)	平成28年3月25日	議案第4号	公益財団法人千葉県下水道公社職員退職手当支給規程の一部を改正する規程の制定について
		議案第5号	公益財団法人千葉県下水道公社の常勤役員報酬月額改定について
		議案第6号	公益財団法人千葉県下水道公社経営計画（平成28年度～平成32年度）について
		報告事項	代表理事・業務執行理事の業務執行状況の報告について
第6回	平成28年3月31日	議案第1号	平成28年度第1回評議員会及び付議する事項について

役職員の状況

【評議員一覧表】

平成28年3月31日現在

役職名	氏名	備考
評議員	鈴木 徹	税理士（国税庁出身）
評議員	太田 三郎	千葉商科大学 商経学部長
評議員	武間 豊夫	元当公社 理事長（千葉県出身）
評議員	生田 昌司	千葉県 睦沢町代表監査委員（千葉県出身）

【役員一覧表】

平成28年3月31日現在

役職名	氏名	備考	
理事長	早川 徹		常勤
専務理事	白井 忠和	（総務部長事務取扱）	常勤
常務理事	小関 敏裕	（建設部長事務取扱）	常勤
理事	伊藤 稔	千葉県 県土整備部都市整備局長	非常勤
理事	森川 泰和	市川市 水と緑の部長	非常勤
理事	渡辺 俊幸	館山市 建設環境部長	非常勤
理事	石井 健三	柏市 土木部長	非常勤
理事	加藤 幹郎	八千代市 上下水道局長	非常勤
監事	庄司 末光	公認会計士	非常勤

【職員の状況】

平成28年3月31日現在 (単位:人)

所 属	千葉県からの派遣	プロパー	計
総務部	部長 ※1		
	総務課	2	6
	計	2	6
施設管理部	部長		1
	管理課		3
	花見川処理場		7
	花見川第二処理場		4
	手賀沼処理場		6
	江戸川処理場		8
計		29	29
建設部	部長 ※2		
	建設課	1	9
	計	1	9
合計	3	44	47

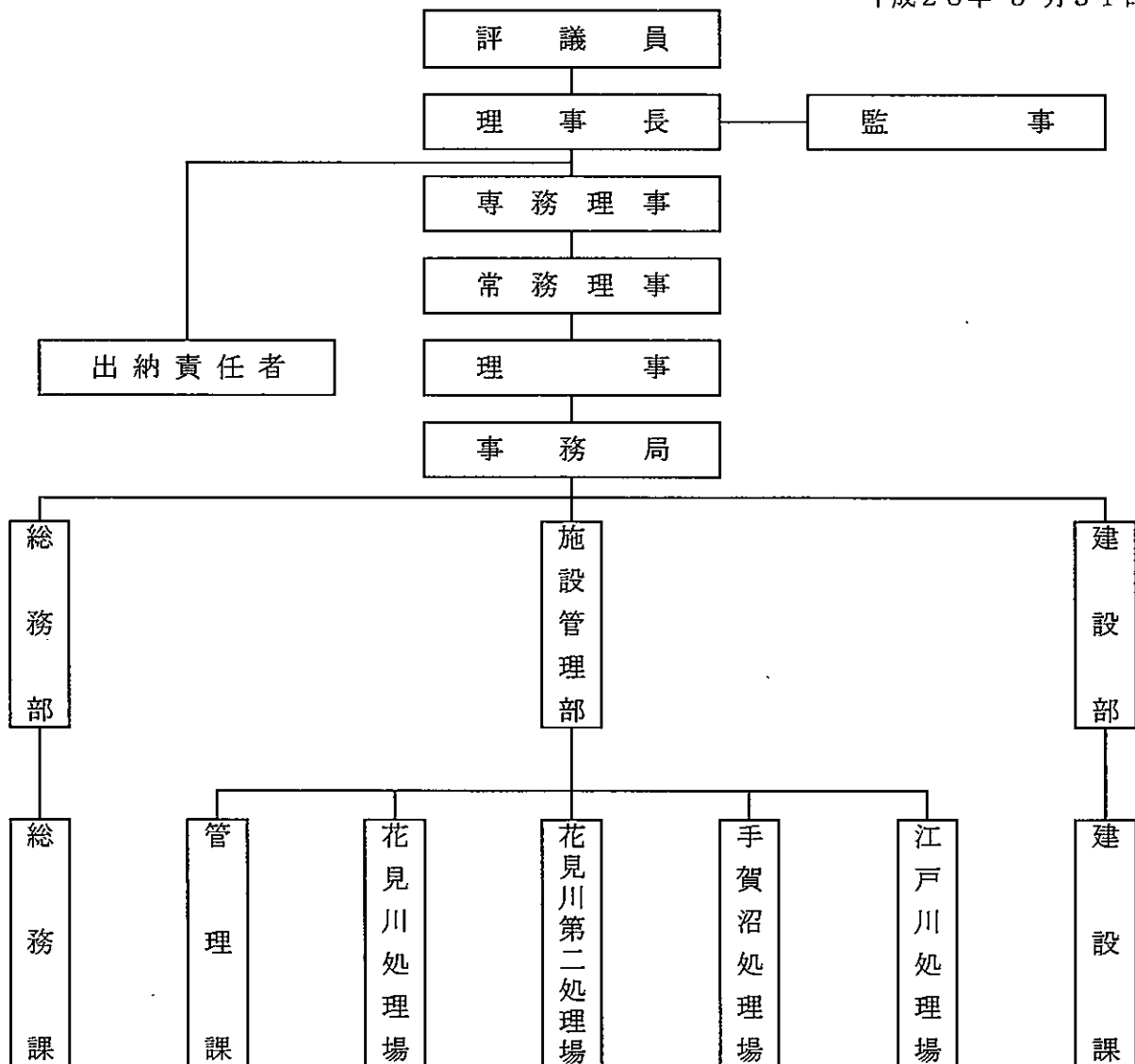
※1 専務理事兼務

※2 常務理事兼務

プロパー職員数に嘱託職員(3人)を含む。

【組織図】

平成28年3月31日現在



決 算 報 告 書

(財 務 諸 表)

貸借対照表

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,603,871,477	1,691,397,437	△ 87,525,960
未収金	912,008,594	1,722,208,983	△ 810,200,389
前払金	0	0	0
未成工事支出金	11,361,282	64,891,972	△ 53,530,690
流動資産合計	2,527,241,353	3,478,498,392	△ 951,257,039
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産普通預金	7,080,388	7,123,641	△ 43,253
基本財産投資有価証券	359,919,612	359,876,359	43,253
基本財産合計	367,000,000	367,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	309,614,385	293,125,961	16,488,424
調査研究事業積立資産	18,735,000	22,675,000	△ 3,940,000
特定資産合計	328,349,385	315,800,961	12,548,424
(3) その他固定資産			
工具器具備品	946,300	946,300	0
工具器具備品減価償却累計額	△ 946,298	△ 946,298	0
電話加入権	859,200	859,200	0
長期貸付金	498,182	660,163	△ 161,981
ソフトウェア	0	346,950	△ 346,950
その他固定資産合計	1,357,384	1,866,315	△ 508,931
固定資産合計	696,706,769	684,667,276	12,039,493
資産合計	3,223,948,122	4,163,165,668	△ 939,217,546
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,419,764,528	2,418,825,309	△ 999,060,781
前受金	0	62,390,000	△ 62,390,000
預り金	176,615,861	171,368,263	5,247,598
賞与引当金	31,602,258	29,764,465	1,837,793
流動負債合計	1,627,982,647	2,682,348,037	△ 1,054,365,390
2. 固定負債			
退職給付引当金	309,614,385	293,125,961	16,488,424
固定負債合計	309,614,385	293,125,961	16,488,424
負債合計	1,937,597,032	2,975,473,998	△ 1,037,876,966
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	367,000,000	367,000,000	0
指定正味財産合計	367,000,000	367,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(367,000,000)	(367,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	919,351,090	820,691,670	98,659,420
(うち特定資産への充当額)	(18,735,000)	(22,675,000)	△ 3,940,000
正味財産合計	1,286,351,090	1,187,691,670	98,659,420
負債及び正味財産合計	3,223,948,122	4,163,165,668	△ 939,217,546

正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(1)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,909,918	4,326,593	△ 416,675
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	2,506	2,512	△ 6
③ 事業収益			
下水道知識普及啓発事業収益	760,500	765,000	△ 4,500
印旛沼流域下水道管理受託事業収益	56,637,403	57,611,018	△ 973,615
花見川第二処理場管理受託事業収益	44,547,043	42,093,158	2,453,885
手賀沼流域下水道管理受託事業収益	51,603,481	53,016,484	△ 1,413,003
江戸川流域下水道管理受託事業収益	2,405,364,032	2,378,815,670	26,548,362
再生水利用下水道管理受託事業収益	1,227,151	1,144,411	82,740
下水処理水再利用管理受託事業収益	72,283,895	71,162,424	1,121,471
花見川処理水再利用事業収益	81,446,801	94,409,966	△ 12,963,165
公共下水道設計業務受託事業収益	121,222,226	177,111,116	△ 55,888,890
公共下水道設計積算業務受託事業収益	12,436,106	17,044,556	△ 4,608,450
公共下水道建設工事受託事業収益	1,378,256,488	4,229,729,850	△ 2,851,473,362
公共下水道施工監理受託事業収益	21,119,083	20,648,151	470,932
公共下水道業務技術の支援受託事業収益	0	0	0
流域下水道設計積算業務受託事業収益	189,570,000	178,270,000	11,300,000
流域下水道施工監理受託事業収益	83,610,000	77,380,000	6,230,000
流域下水道業務技術の支援受託事業収益	1,100,000	5,200,000	△ 4,100,000
事業収益計	4,521,184,209	7,404,401,804	△ 2,883,217,595
④ 受取助成金等			
受取助成金	0	20,000	△ 20,000
⑤ 雑収益			
受取利息	5,012	5,024	△ 12
雑収益	21,250	38,923	△ 17,673
雑収益計	26,262	43,947	△ 17,685
経常収益計	4,525,122,895	7,408,794,856	△ 2,883,671,961
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	20,161,440	19,784,817	376,623
報酬	1,420,760	1,421,918	△ 1,158

(2)

科 目	当 年 度	前 年 度	增 減
給料	190,161,613	187,715,270	2,446,343
諸手当	114,143,626	107,632,966	6,510,660
法定福利費	54,550,174	51,894,412	2,655,762
退職給付費用	33,658,607	5,715,694	27,942,913
賃金	4,241,873	4,206,401	35,472
旅費	1,436,186	2,168,626	△ 732,440
厚生費	1,599,140	1,515,681	83,459
会議費	204,614	121,565	83,049
消耗品費	640,835,357	632,054,570	8,780,787
燃料費	1,875,959	2,106,064	△ 230,105
印刷製本費	2,965,938	2,614,017	351,921
光熱水費	230,000	218,600	11,400
通信運搬費	2,791,023	2,614,080	176,943
手数料	614,496	642,742	△ 28,246
賃借料	17,803,424	16,970,339	833,085
修繕費	503,814,000	587,259,085	△ 83,445,085
備品費	6,520,372	2,985,731	3,534,641
保険料	280,780	116,170	164,610
交際費	33,657	14,937	18,720
諸税公課費	2,982,836	3,329,377	△ 346,541
広告費	105,300	156,236	△ 50,936
諸謝金	80,267	103,596	△ 23,329
支払負担金	2,753,411	2,464,587	288,824
委託料	1,373,883,023	1,332,222,452	41,660,571
工事費	1,309,800,093	4,033,015,913	△ 2,723,215,820
施設管理費	81,446,801	94,409,966	△ 12,963,165
施工管理費	0	0	0
減価償却費	346,950	462,600	△ 115,650
支払寄付金	23,400	23,266	134
賞与引当金繰入額	30,651,971	28,871,161	1,780,810
雑費	67,472	72,204	△ 4,732
事業費計	4,401,484,563	7,124,905,043	△ 2,723,420,480
②管理費			
役員報酬	5,686,560	5,727,183	△ 40,623
報酬	400,727	411,607	△ 10,880
給料	5,725,143	5,833,066	△ 107,923
諸手当	4,441,230	4,038,047	403,183
法定福利費	2,511,116	2,426,436	84,680
退職給付費用	925,855	226,349	699,506
賃金	449,938	447,453	2,485

(3)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
旅費	101,009	167,500	△ 66,491
厚生費	437,328	424,503	12,825
会議費	57,711	35,189	22,522
消耗品費	898,283	905,265	△ 6,982
燃料費	26,477	28,387	△ 1,910
印刷製本費	42,306	26,983	15,323
光熱水費	0	0	0
通信運搬費	223,975	231,243	△ 7,268
手数料	84,048	80,556	3,492
賃借料	1,230,213	1,303,529	△ 73,316
修繕費	0	20,204	△ 20,204
備品費	3,850	20,653	△ 16,803
保険料	0	0	0
交際費	9,492	4,323	5,169
諸税公課費	1,276	1,930	△ 654
広告費	29,700	36,542	△ 6,842
諸謝金	22,639	29,988	△ 7,349
支払負担金	400,731	460,442	△ 59,711
委託料	304,535	214,316	90,219
支払寄付金	6,600	6,734	△ 134
賞与引当金繰入額	950,287	893,304	56,983
雑費	7,883	8,057	△ 174
管理費計	24,978,912	24,009,789	969,123
経常費用計	4,426,463,475	7,148,914,832	△ 2,722,451,357
当期経常増減額	98,659,420	259,880,024	△ 161,220,604
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	98,659,420	259,880,024	△ 161,220,604
一般正味財産期首残高	820,691,670	560,811,646	259,880,024
一般正味財産期末残高	919,351,090	820,691,670	98,659,420

(4)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,909,918	4,326,593	△ 416,675
②一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 3,909,918	△ 4,326,593	416,675
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	367,000,000	367,000,000	0
指定正味財産期末残高	367,000,000	367,000,000	0
III 正味財産期末残高	1,286,351,090	1,187,691,670	98,659,420

正味財産増減計算書内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(1)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	3,909,918			3,909,918
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	2,506			2,506
③ 事業収益				
下水道知識普及啓発事業収益	760,500			760,500
印旛沼流域下水道管理受託事業収益	56,637,403			56,637,403
花見川第二処理場管理受託事業収益	44,547,043			44,547,043
手賀沼流域下水道管理受託事業収益	51,603,481			51,603,481
江戸川流域下水道管理受託事業収益	2,405,364,032			2,405,364,032
再生水利用下水道管理受託事業収益	1,227,151			1,227,151
下水処理水再利用管理受託事業収益	72,283,895			72,283,895
花見川処理水再利用事業収益	81,446,801			81,446,801
公共下水道設計業務受託事業収益	121,222,226			121,222,226
公共下水道設計積算業務受託事業収益	12,436,106			12,436,106
公共下水道建設工事受託事業収益	1,378,256,488			1,378,256,488
公共下水道施工監理受託事業収益	21,119,083			21,119,083
流域下水道設計積算業務受託事業収益	164,607,056	24,962,944		189,570,000
流域下水道施工監理受託事業収益	83,610,000			83,610,000
流域下水道業務技術の支援受託事業収益	1,100,000			1,100,000
事業収益計	4,496,221,265	24,962,944	0	4,521,184,209
④ 受取助成金等				
受取助成金	0			0
⑤ 雑収益				
受取利息	5,012			5,012
雑収益	5,282	15,968		21,250
雑収益計	10,294	15,968	0	26,262
経常収益計	4,500,143,983	24,978,912	0	4,525,122,895
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	20,161,440			20,161,440
報酬	1,420,760			1,420,760
給料	190,161,613			190,161,613
諸手当	114,143,626			114,143,626

(2)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 消 去	合 計
法定福利費	54,550,174			54,550,174
退職給付費用	33,658,607			33,658,607
賃金	4,241,873			4,241,873
旅費	1,436,186			1,436,186
厚生費	1,599,140			1,599,140
会議費	204,614			204,614
消耗品費	640,835,357			640,835,357
燃料費	1,875,959			1,875,959
印刷製本費	2,965,938			2,965,938
光熱水費	230,000			230,000
通信運搬費	2,791,023			2,791,023
手数料	614,496			614,496
賃借料	17,803,424			17,803,424
修繕費	503,814,000			503,814,000
備品費	6,520,372			6,520,372
保険料	280,780			280,780
交際費	33,657			33,657
諸税公課費	2,982,836			2,982,836
広告費	105,300			105,300
諸謝金	80,267			80,267
支払負担金	2,753,411			2,753,411
委託料	1,373,883,023			1,373,883,023
工事費	1,309,800,093			1,309,800,093
施設管理費	81,446,801			81,446,801
施工管理費	0			0
減価償却費	346,950			346,950
支払寄付金	23,400			23,400
賞与引当金繰入額	30,651,971			30,651,971
雑費	67,472			67,472
事業費計	4,401,484,563	0	0	4,401,484,563
②管理費				
役員報酬		5,686,560		5,686,560
報酬		400,727		400,727
給料		5,725,143		5,725,143
諸手当		4,441,230		4,441,230
法定福利費		2,511,116		2,511,116
退職給付費用		925,855		925,855
賃金		449,938		449,938
旅費		101,009		101,009
厚生費		437,328		437,328
会議費		57,711		57,711
消耗品費		898,283		898,283

(3)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 消 去	合 計
燃料費		26,477		26,477
印刷製本費		42,306		42,306
光熱水費		0		0
通信運搬費		223,975		223,975
手数料		84,048		84,048
賃借料		1,230,213		1,230,213
修繕費		0		0
備品費		3,850		3,850
保険料		0		0
交際費		9,492		9,492
諸税公課費		1,276		1,276
広告費		29,700		29,700
諸謝金		22,639		22,639
支払負担金		400,731		400,731
委託料		304,535		304,535
支払寄付金		6,600		6,600
賞与引当金繰入額		950,287		950,287
雑費		7,883		7,883
管理費計	0	24,978,912	0	24,978,912
経常費用計	4,401,484,563	24,978,912	0	4,426,463,475
当期経常増減額	98,659,420	0	0	98,659,420
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				0
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				0
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	98,659,420	0	0	98,659,420
一般正味財産期首残高	820,691,670	0	0	820,691,670
一般正味財産期末残高	919,351,090	0	0	919,351,090
II 指定正味財産増減の部				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	3,909,918	0		3,909,918
② 一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 3,909,918	0		△ 3,909,918
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	367,000,000		0	367,000,000
指定正味財産期末残高	367,000,000		0	367,000,000
III 正味財産期末残高	1,286,351,090	0	0	1,286,351,090

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産…定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

ア. 賞与引当金…職員に対する賞与（期末勤勉手当）の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき見積額を計上している。

イ. 退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産普通預金	7,123,641		43,253	7,080,388
基本財産投資有価証券	359,876,359	43,253		359,919,612
小 計	367,000,000	43,253	43,253	367,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	293,125,961	32,189,462	15,701,038	309,614,385
調査研究事業積立資産	22,675,000		3,940,000	18,735,000
小 計	315,800,961	32,189,462	19,641,038	328,349,385
合 計	682,800,961	32,232,715	19,684,291	695,349,385

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
基本財産普通預金	7,080,388	7,080,388	—	—
基本財産投資有価証券	359,919,612	359,919,612	—	—
小 計	367,000,000	367,000,000	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	309,614,385	—	—	309,614,385
調査研究事業積立資産	18,735,000	—	18,735,000	—
小 計	328,349,385	—	18,735,000	309,614,385
合 計	695,349,385	367,000,000	18,735,000	309,614,385

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
千葉県公募公債			
平成18年度第6回(10年)	39,978,120	40,448,400	470,280
平成20年度第6回(10年)	39,995,885	41,662,000	1,666,115
平成21年度第7回(10年)	39,990,007	41,852,000	1,861,993
平成22年度第7回(10年)	39,996,344	41,600,000	1,603,656
平成23年度第4回(10年)	39,989,037	42,340,800	2,351,763
平成24年度第9回(10年)	39,986,186	42,134,400	2,148,214
平成25年度第12回(10年)	39,984,033	41,868,800	1,884,767
平成26年度第4回(10年)	40,000,000	41,690,000	1,690,000
平成27年度第4回(10年)	40,000,000	41,902,000	1,902,000
合 計	359,919,612	375,498,400	15,578,788

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金						
広報活動助成金	千葉県 下水道協会	0	0	0	0	
合 計		0	0	0	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息への振替額	3,909,918
合 計	3,909,918

7. その他

○ 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

職員退職手当支給規程に基づく退職一時金制度、中小企業退職金共済制度と閉鎖型確定給付年金制度を採用している。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	414,485,377
②中小企業退職金共済からの支給見込額	104,870,992
③退職給付引当金(①-②)	309,614,385

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 退職給付費用（勤務費用）	34,584,462
----------------	------------

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、簡便法を採用しており、退職給付に係わる期末自己都合要支給額から中小企業退職金共済制度の退職金支給見込額を除いた額を退職給付引当金として計上している。

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の「2. 特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	29,764,465	31,602,258	29,764,465	0	31,602,258
退職給付引当金	293,125,961	32,189,462	15,701,038	0	309,614,385

財 産 目 録

平成28年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金預金	普通預金	千葉銀行本店営業部	運転資金として	1,485,386,791
		千葉興業銀行本店営業部		98,470,925
		京葉銀行本店営業部		13,761
	定期預金	千葉銀行本店営業部		10,000,000
		京葉銀行本店営業部		10,000,000
		未収金		受託市町村等
未成工事支出金			11,361,282	
流動資産合計				2,527,241,353
(固定資産)				
基本財産	現金預金	普通預金	公益目的保有財産で運用益を公益目的事業の財源とする。	7,080,388
	投資有価証券	千葉県公募公債(10年) 9口		359,919,612
(基本財産計)				367,000,000
特定資産	退職給付引当資産	普通預金	引当見合の引当資産として管理している。	299,614,385
		定期預金		10,000,000
調査研究事業積立資産	普通預金	千葉興業銀行本店営業部	公益目的事業の推進のために引当資産として保有している	18,735,000
		千葉銀行本店営業部		946,300
		工具器具備品		金属名板他 (工具器具備品減価償却累計額)
その他固定資産	電話加入権		公益目的事業で使用するため保有している	859,200
	長期貸付金	職員貸付金	公益目的事業担当職員への貸付金	498,182
固定資産合計				696,706,769
資産合計				3,223,948,122
(流動負債)				
未払金	預り金	業者に対する未払金	公益目的事業に係る未払金	1,419,764,528
		社会保険料	公益目的事業に係る社会保険料	447,129
		受託料精算残金	公益目的事業の精算残金	176,168,732
	賞与引当金	職員賞与当年度負担見込額	公益目的事業担当職員への賞与引当金	31,602,258
流動負債合計				1,627,982,647
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対する退職債務		309,614,385
固定負債合計				309,614,385
負債合計				1,937,597,032
正味財産				1,286,351,090